

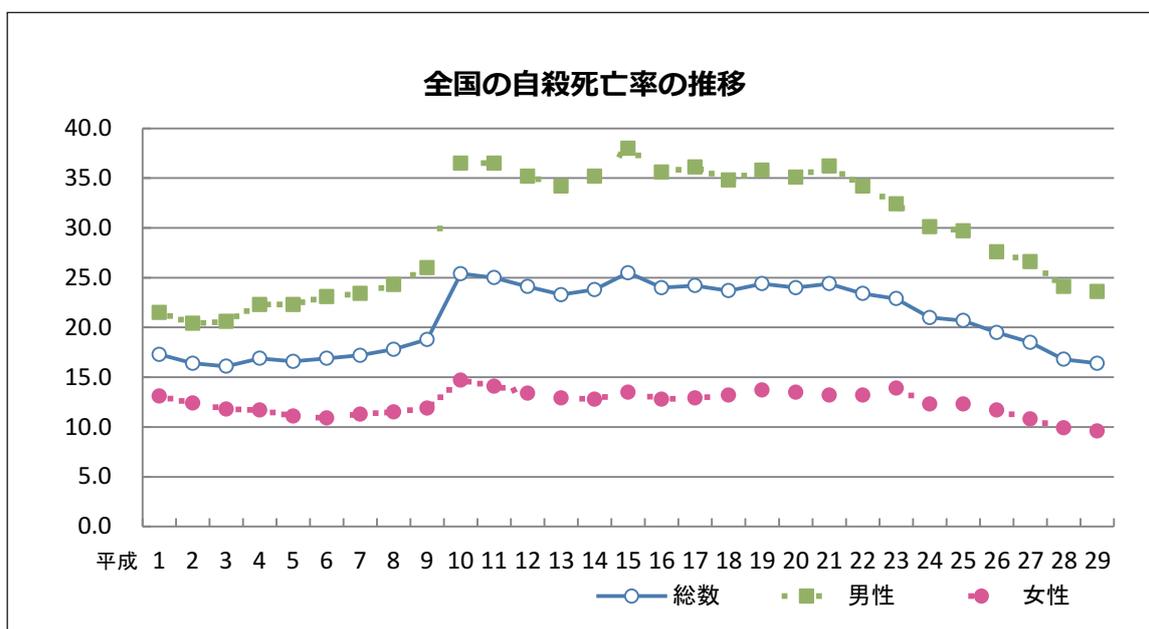
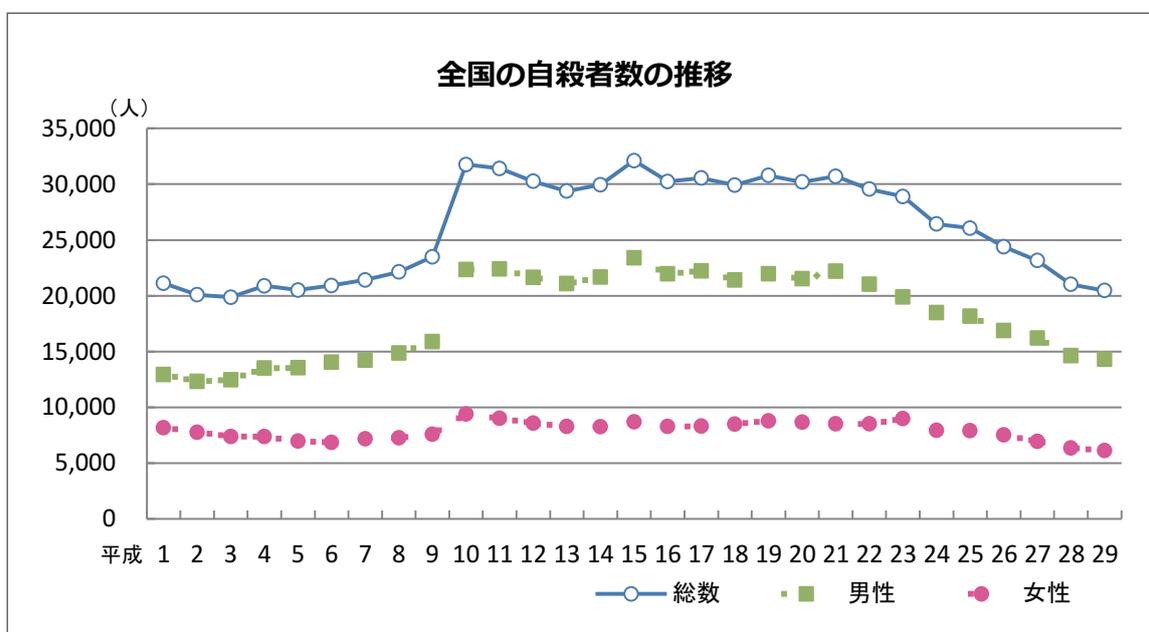
第2章 自殺の現状

1 全国

全国の自殺者数は、平成 10(1998)年に急増して以降、増減を繰り返していましたが、平成 22(2010)年以降 8 年連続で減少しています。

区分	平成 25 年 (2013)	平成 26 年 (2014)	平成 27 年 (2015)	平成 28 年 (2016)	平成 29 年 (2017)
自殺者数	26,063 人	24,417 人	23,152 人	21,017 人	20,465 人
自殺死亡率	20.7	19.5	18.5	16.8	16.4

(厚生労働省・人口動態統計)



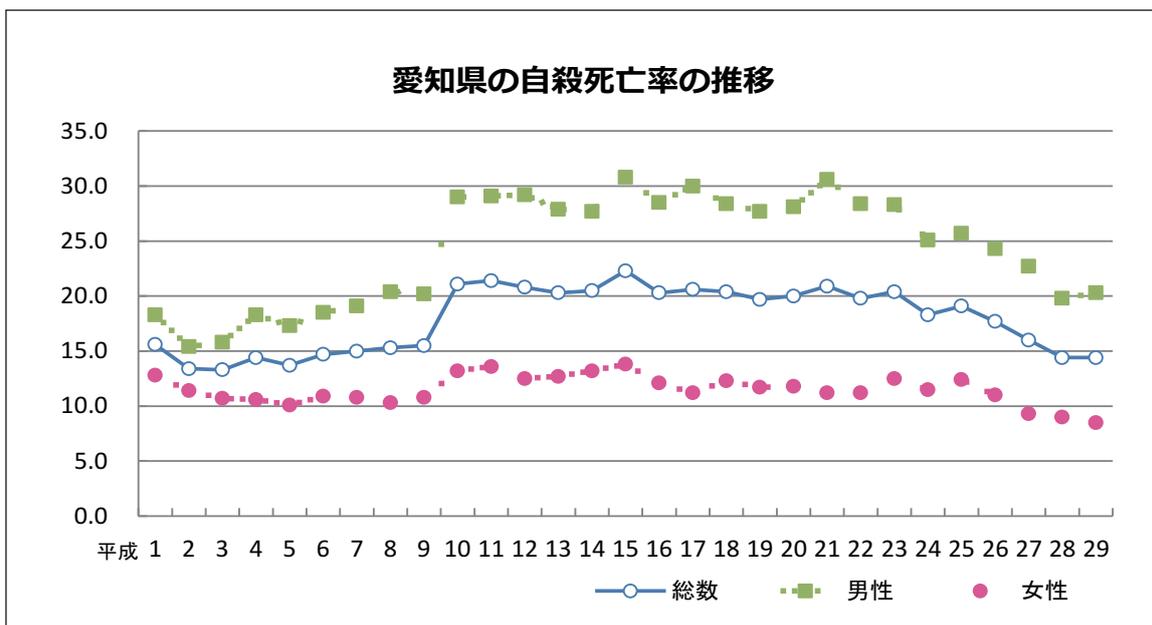
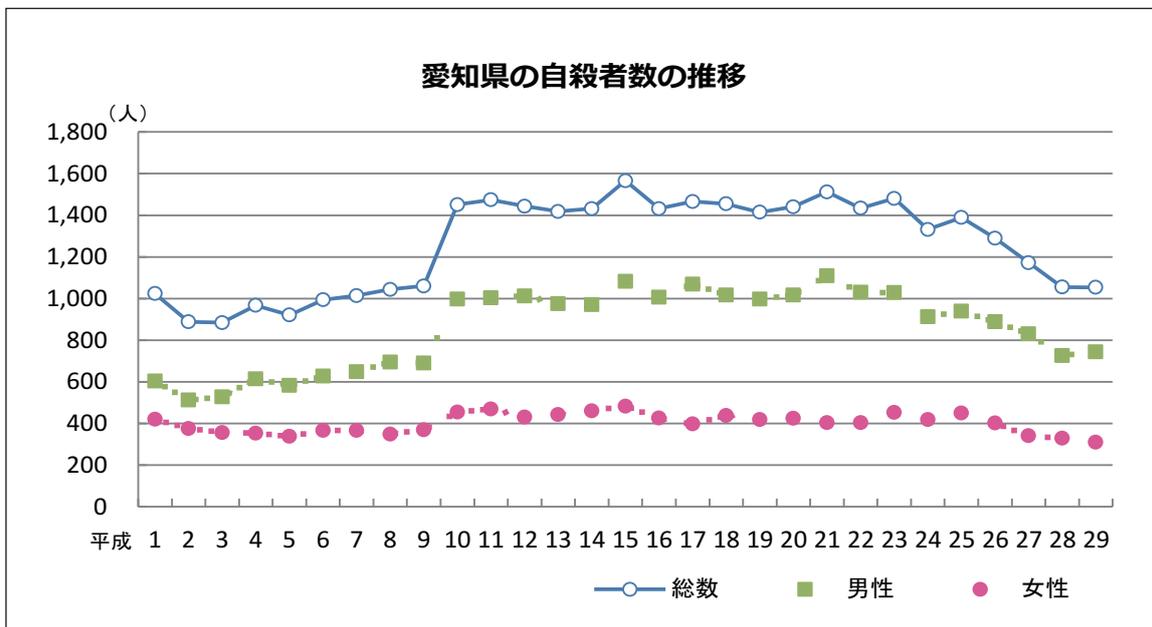
※「自殺死亡率」は、人口 10 万人当たりの自殺者数を表しています。

2 愛知県

愛知県の自殺者数は、平成 10(1998)年に急増して以降、増減を繰り返していましたが、近年は減少傾向にあり、平成 25(2013)年以降 4 年連続で減少しています。

区 分	平成 25 年 (2013)	平成 26 年 (2014)	平成 27 年 (2015)	平成 28 年 (2016)	平成 29 年 (2017)
自殺者数	1,389 人	1,290 人	1,172 人	1,055 人	1,054 人
自殺死亡率	19.1	17.7	16.0	14.4	14.4

(厚生労働省・人口動態統計)



3 名古屋市

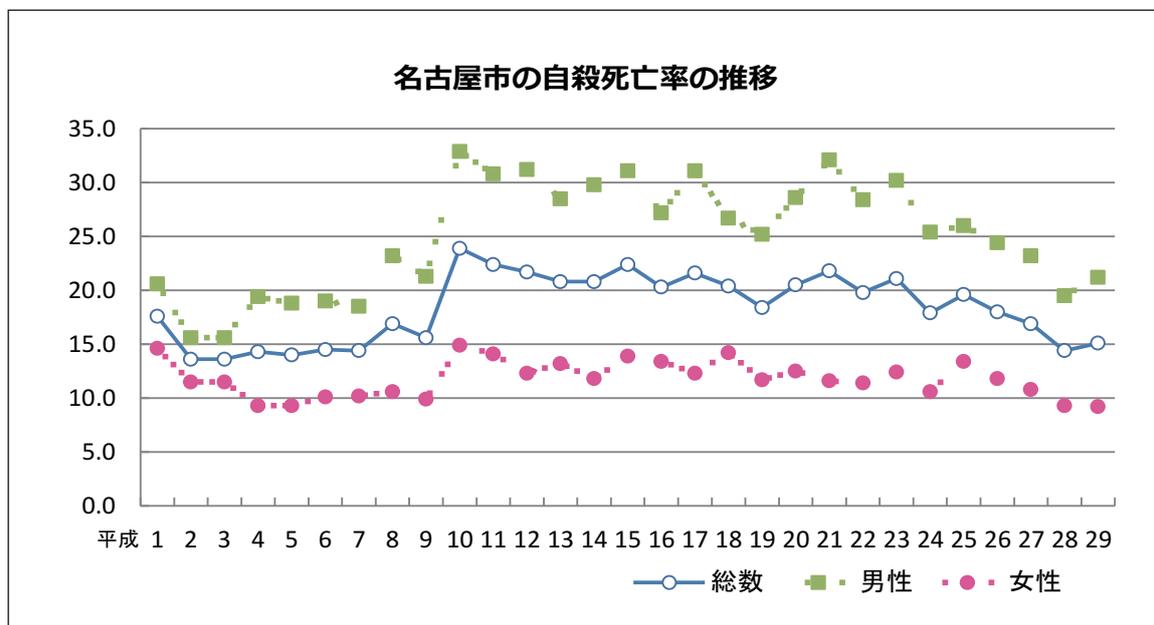
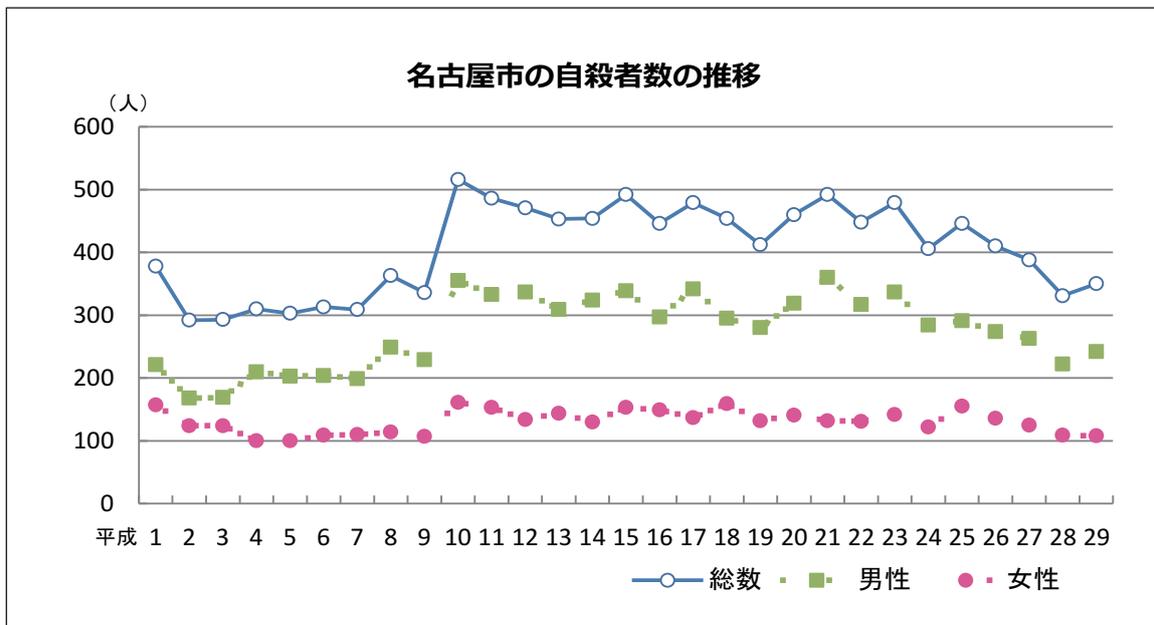
(1) 自殺者数・自殺死亡率

本市においては、平成 10(1998)年に自殺者数が急増して以降、自殺者数は増減を繰り返していましたが、近年は減少傾向にあります。平成 25(2013)年以降 3 年連続で減少していましたが、平成 29(2017)年は 19 名増加しています。

また、平成 29(2017)年の本市における自殺死亡率(人口 10 万人あたりの自殺者数)は 15.1 であり、全国と比較すると若干低い状況です。

区 分	平成 25 年 (2013)	平成 26 年 (2014)	平成 27 年 (2015)	平成 28 年 (2016)	平成 29 年 (2017)
自殺者数	446 人	410 人	388 人	331 人	350 人
自殺死亡率	19.6	18.0	16.9	14.4	15.1

(厚生労働省・人口動態統計)

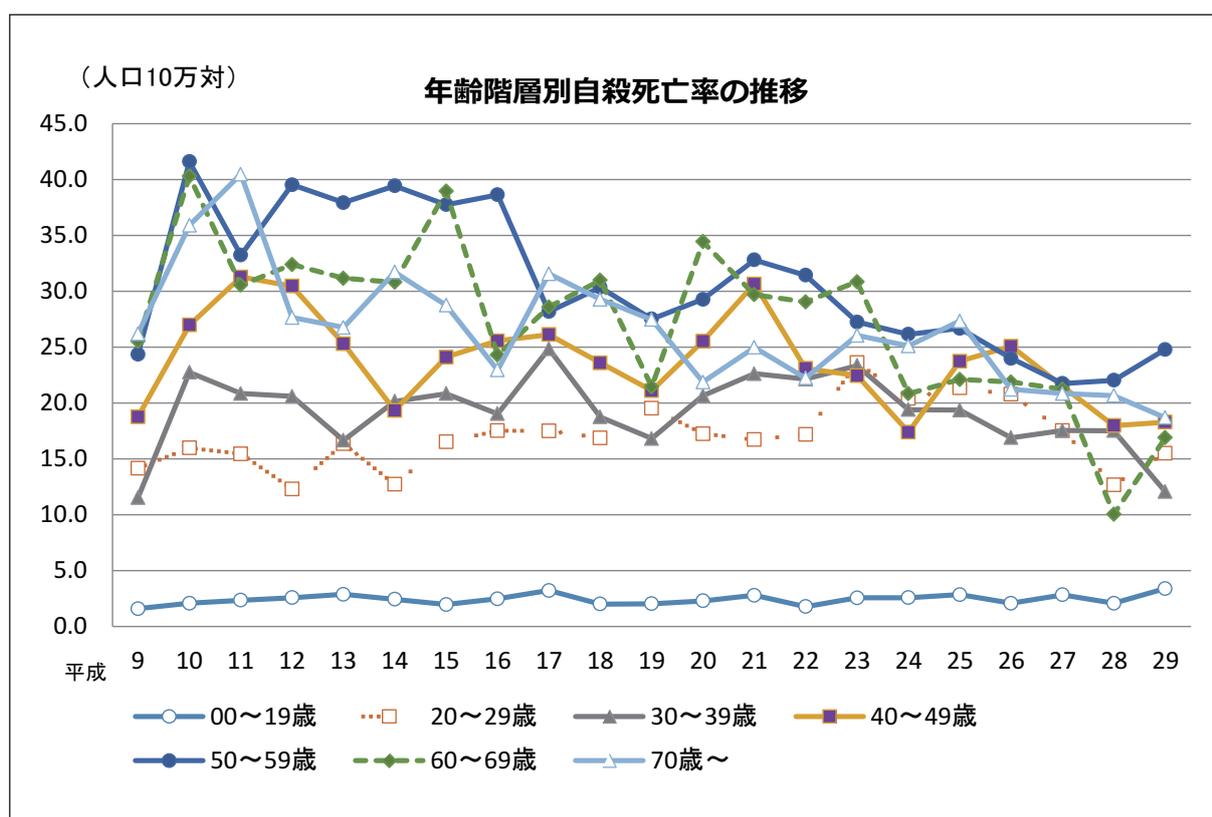


(2) 年齢階層別自殺者数

本市の年齢階層別自殺者数は、50歳以上においては、ピーク時に比べると全体的に減少傾向にあります。49歳以下の世代においては、増減を繰り返しながらもほぼ横ばいで推移しています。

年齢階層別自殺者数の推移

	～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳～	不詳	
平成 9(1997)年	7	53	34	58	73	61	50	-	336
平成 10(1998)年	9	59	69	79	130	98	72	-	516
平成 11(1999)年	10	56	65	87	108	75	85	-	486
平成 12(2000)年	11	42	65	82	129	81	61	-	471
平成 13(2001)年	12	55	54	67	123	80	62	-	453
平成 14(2002)年	10	42	67	51	126	81	77	-	454
平成 15(2003)年	8	53	71	64	119	104	73	1	493
平成 16(2004)年	10	55	66	69	119	66	61	-	446
平成 17(2005)年	13	52	87	73	87	78	89	-	479
平成 18(2006)年	8	50	67	66	94	83	86	-	454
平成 19(2007)年	8	58	60	61	82	59	84	-	412
平成 20(2008)年	9	51	73	76	83	99	69	-	460
平成 21(2009)年	11	49	79	94	89	89	81	-	492
平成 22(2010)年	7	47	76	73	83	88	74	-	448
平成 23(2011)年	10	64	78	73	71	93	90	-	479
平成 24(2012)年	10	55	63	58	68	62	90	-	406
平成 25(2013)年	11	57	61	81	70	65	101	-	446
平成 26(2014)年	8	55	52	87	64	63	81	-	410
平成 27(2015)年	11	45	54	76	60	61	81	-	388
平成 28(2016)年	8	33	53	65	61	30	81	-	331
平成 29(2017)年	13	41	36	66	71	47	76	-	350



(3) 名古屋市年齢階級別死因順位

年代別の死因をみると、名古屋市では15歳～39歳の各年齢階級の死因の第1位は自殺となっています。また40歳代・50歳代についても自殺が死因の上位を占めています。

本市の年齢階級別死因順位

年齢階級	第1位			第2位			第3位		
	死因	死亡数	割合(%)	死因	死亡数	割合(%)	死因	死亡数	割合(%)
15-19	自殺	12	54.5	悪性新生物	4	18.2	不慮の事故	2	9.1
20-24	自殺	20	51.3	不慮の事故	10	25.6			
25-29	自殺	21	43.8	不慮の事故	8	16.7	悪性新生物	4	8.3
							心疾患	4	8.3
30-34	自殺	15	27.3	悪性新生物	12	21.8	不慮の事故	5	9.1
35-39	自殺	21	26.9	悪性新生物	20	25.6	不慮の事故	13	16.7
40-44	悪性新生物	47	30.1	自殺	30	19.2	不慮の事故	14	9.0
45-49	悪性新生物	91	35.0	自殺	36	13.8	脳血管疾患	19	7.3
50-54	悪性新生物	139	39.9	自殺	38	10.9	心疾患	26	7.5
55-59	悪性新生物	213	43.9	自殺	33	6.8	心疾患	32	6.6
							脳血管疾患	32	6.6
60-64	悪性新生物	334	47.2	心疾患	67	9.5	脳血管疾患	58	8.2
65-69	悪性新生物	763	47.2	心疾患	170	10.5	脳血管疾患	89	5.5
70-74	悪性新生物	895	46.6	心疾患	193	10.1	脳血管疾患	115	6.0
75-79	悪性新生物	1,053	37.9	心疾患	344	12.4	脳血管疾患	181	6.5
80-84	悪性新生物	3,812	28.7	心疾患	508	13.3	脳血管疾患	296	7.8
85歳以上	老衰	1,539	16.6	悪性新生物	1,476	16.0	心疾患	1,466	15.9

(平成 29(2017) 年名古屋市人口動態統計)

注1：割合は、それぞれの年齢階級別死亡数に対する百分率。

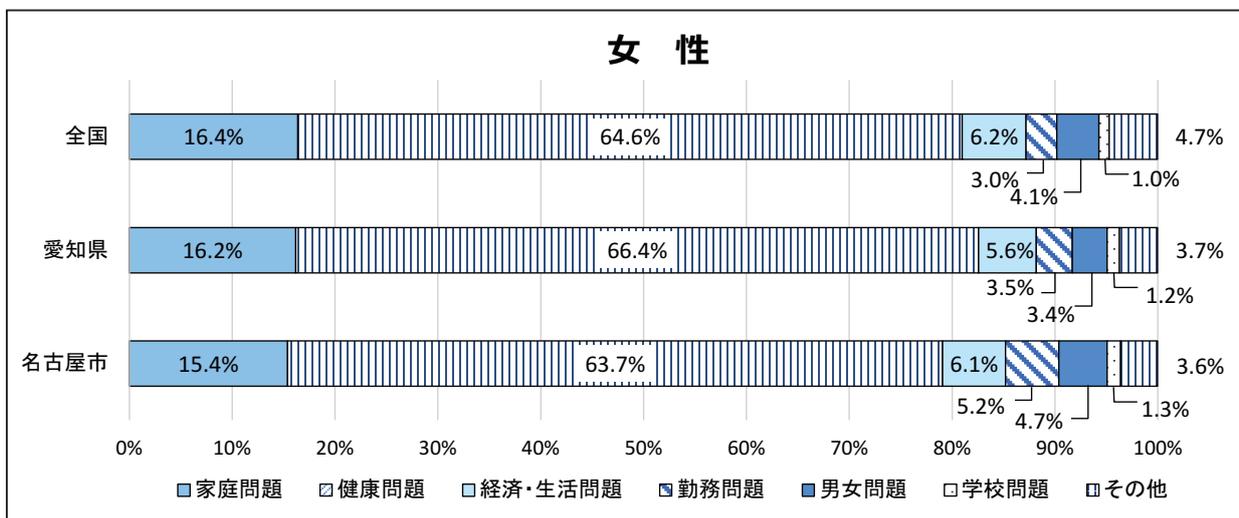
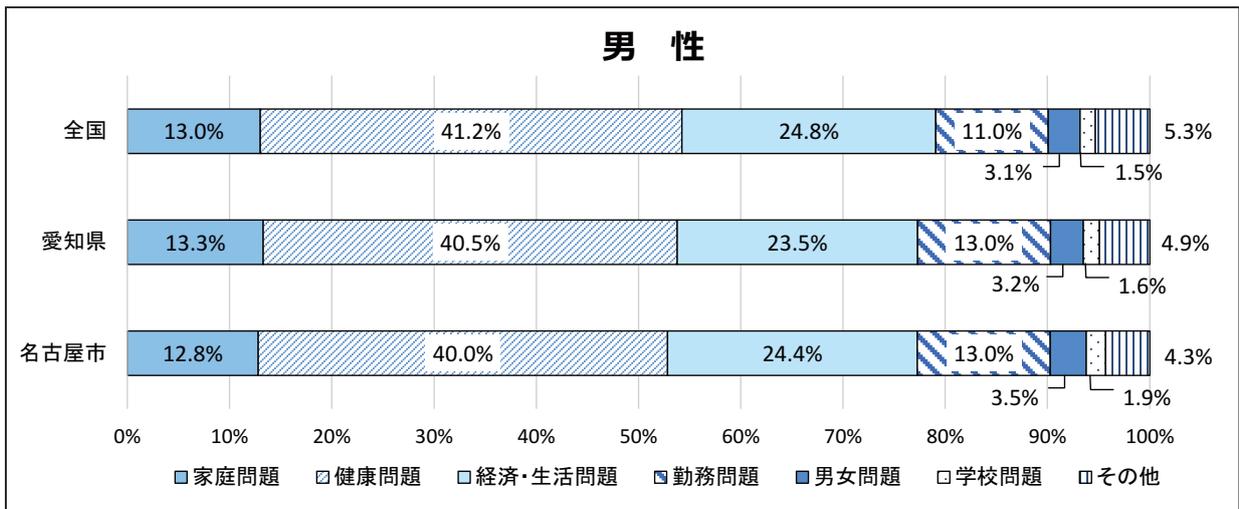
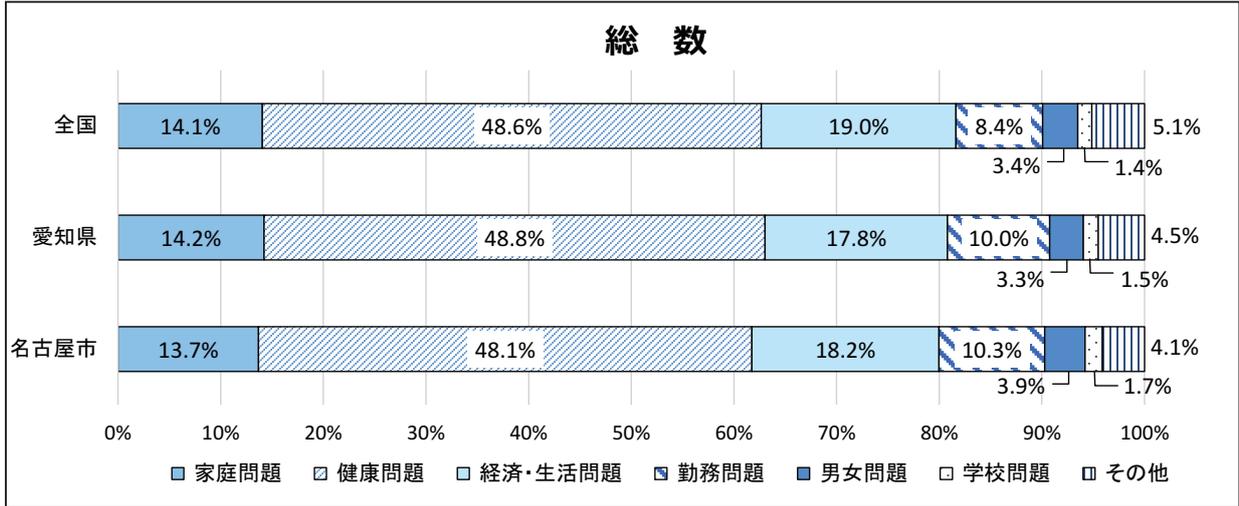
注2：死亡数同数の場合は、同一順位に死亡数を列記し、次位を空欄とした。

注3：死亡数が1となる死因は除く。

(4) 原因・動機別自殺者数

本市の原因・動機別自殺者数では、健康問題を挙げる人が多数を占めています。次いで家庭問題、経済・生活問題、勤務問題を理由とする人も多くなっています。これは、全国、愛知県とほぼ同様の傾向です。

全国・愛知県・本市の比較 平成21(2009)年から平成29(2017)年の累計



本市の原因・動機別自殺者数の推移

区分	家庭問題	健康問題	経済・生活問題	勤務問題	男女問題	学校問題	その他
平成 21(2009)年	69	237	119	33	23	10	17
平成 22(2010)年	82	274	125	53	22	7	26
平成 23(2011)年	70	289	127	65	25	7	25
平成 24(2012)年	76	270	86	57	20	3	19
平成 25(2013)年	84	307	91	53	22	13	31
平成 26(2014)年	66	234	103	54	18	9	27
平成 27(2015)年	82	235	93	60	15	14	22
平成 28(2016)年	70	224	66	63	22	5	12
平成 29(2017)年	61	246	68	59	23	13	18

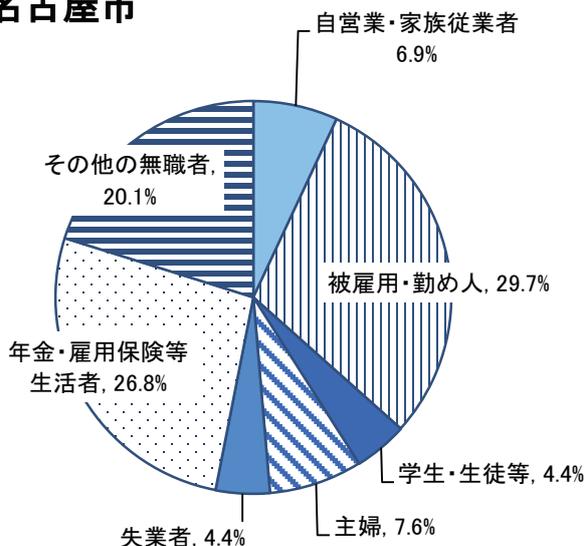
※数字は遺書等の自殺を裏付ける資料により明らかに推測できる原因・動機が3つまで計上できるため、自殺者数とは一致しない。

(5) 職業別自殺者数

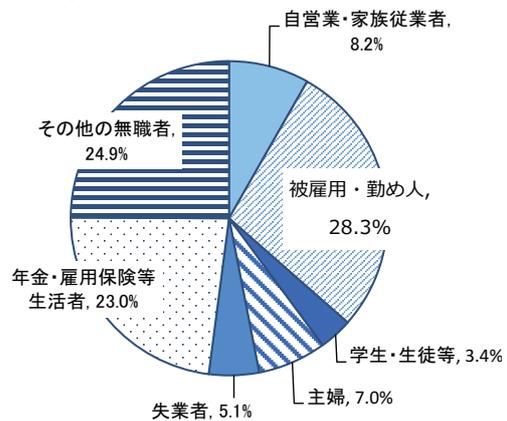
本市における職業別の自殺者数においては被雇用・勤め人、年金・雇用保険等生活者、その他無職者の順に多くなっており、愛知県とほぼ同様の傾向にあります。また全国は被雇用・勤め人、その他の無職者、年金・雇用保険等生活者の順に多くなっていきます。

全国・愛知県・本市の比較 平成 21(2009)年から平成 29(2017)年の累計

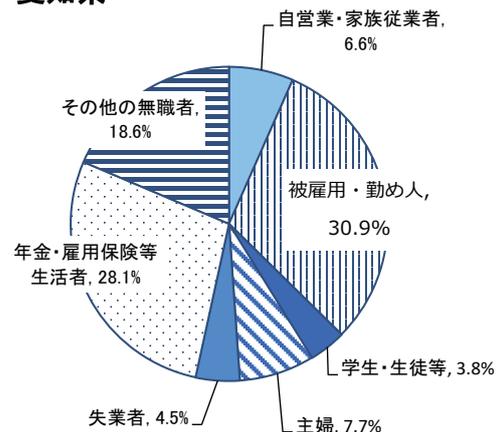
名古屋市



全国



愛知県



本市の職業別自殺者数の推移

区分	職業別								
	自営業・ 家族従業者	被雇用・ 勤め人	無職	学生・ 生徒等	無職者	主婦	失業者	年金・雇 用保険等 生活者	その他の 無職者
平成 21(2009)年	52	147	326	25	301	30	50	124	97
平成 22(2010)年	39	157	300	21	279	47	21	100	111
平成 23(2011)年	40	149	339	22	317	35	27	132	123
平成 24(2012)年	36	138	297	14	283	38	19	135	91
平成 25(2013)年	31	129	331	29	302	43	15	149	95
平成 26(2014)年	26	130	305	15	290	31	11	148	100
平成 27(2015)年	21	142	297	23	274	37	17	131	89
平成 28(2016)年	25	129	240	15	225	41	9	108	67
平成 29(2017)年	24	137	247	24	223	21	17	109	76

